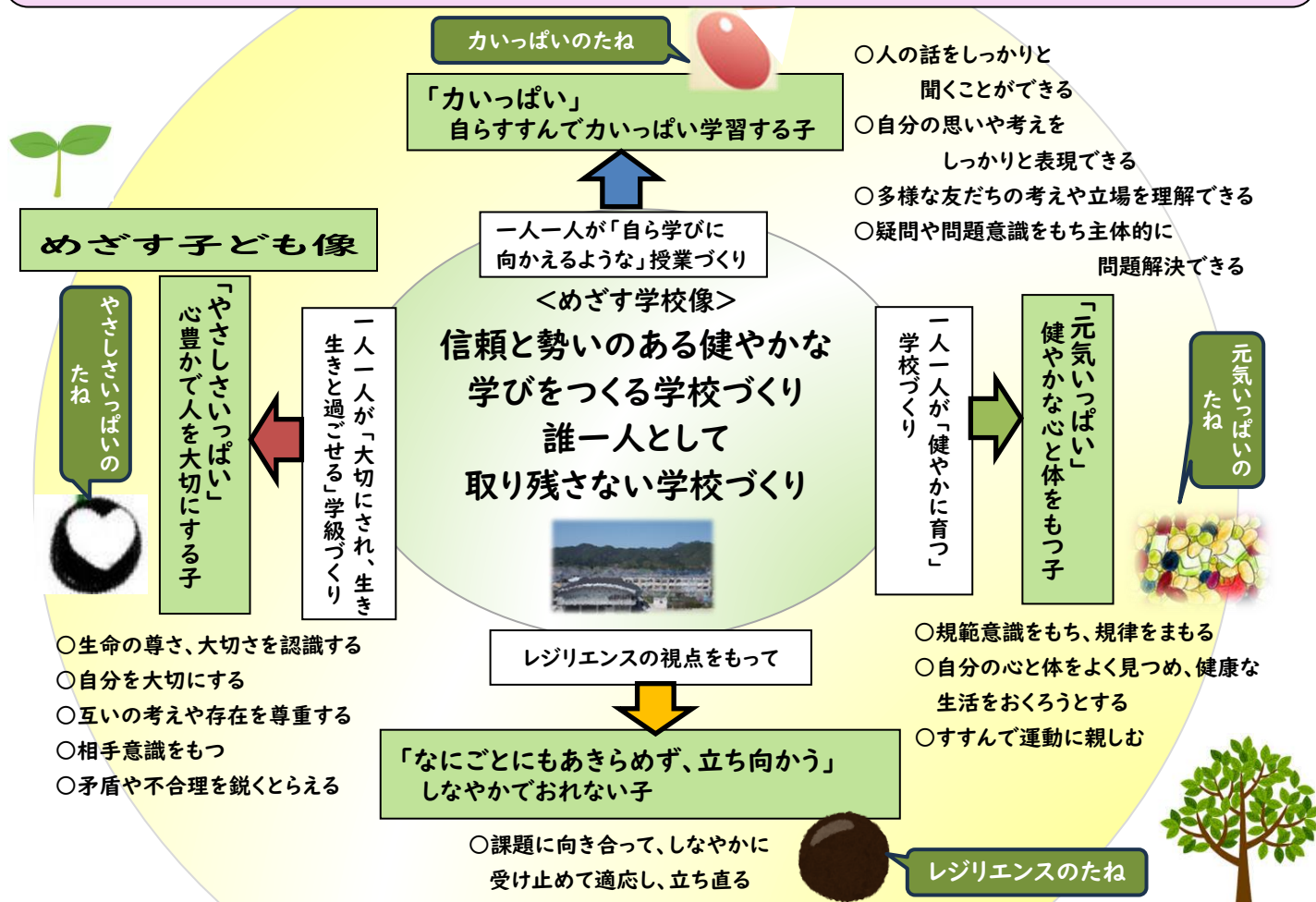


未来に向かって、自分らしく笑顔で取り組む広沢の子 ～何事にもしなやかで折れない心（レジリエンス）の育成～



子ども達につけたい資質・能力

「レジリエンスの力」

傷つきながらもしなやかに受け止めて適応し、あきらめずに立ち直る力。

「自己指導能力」

その時、その場でどのような行動が適切であるか自分で考えて、決めて、実行する力。

「対話力①」

自分の考えをもち、友だちに伝えることができると同時に、友だちの考えを聞くことができ、双方向の話し合いの中でお互いの思いや考えを高め合える力。

「対話力②」

ICT等を活用しながら自分の考えを表現したり、友だちの考えを理解したりする力。

めざす教職員像

いつも積極的に主体的に学ぼうとする姿勢を

- 一人一人の実態と課題の的確な把握
- 基礎・基本の徹底と基礎学力の定着
- 個に応じた指導方法の工夫
- 学習方法を身につけ、高め合う学習集団
- たゆまぬ教材研究と自己研鑽
- 見通しをもった指導と評価の一体化

いつも相手意識をもって人を大切にする感性を

- 一人一人の個性を認め合い、よさを引き出す姿勢
- 学級・生活のルールの徹底、楽しい学級づくり
- 気持のよい礼儀作法を身につけさせる（挨拶・言葉遣い）
- 困ったときに助け合い、感謝する心の育成
- 子どもの立場によりそう児童理解
- 家庭との緊密な連携と信頼関係の構築

かけがえのない命と一生を大切に育む精神を

- もれのない健康観察
- 一人一人の心と体の健康課題の把握（食物アレルギー含む）
- 安全で整備された教育環境
- 基本的生活習慣の定着をめざした取組の推進

<学校経営理念>

「夢・希望・未来・幸せ」の共有を 「しなやかで折れない心」の育成を